



2023年 10月号

一之宮

Vol.

まち協だより 113

ふるさとの風

元気な顔に再会 敬老会 四年ぶりに開催



9月14日、4年ぶりとなる「一之宮町 敬老会」が臥龍の郷で開催され、約60名の参加がありました。

古澤順子さんによる座付きのほか、石山ゆかりさんの歌謡ショー、三味楽会(古澤雅雄代表)による民舞踊が披露され、参加者を楽しませました。三味楽会の民舞踊では、石山さんが歌う「宮やんさ(飛驒やんさ)」や「ダンシングヒーロー」をみんなで踊り、盛り上がりました。

食べて呑んで語って、久しぶりの再会を楽しみました。



洞口実行委員長のあいさつ



「宮やんさ(飛驒やんさ)」を踊りました



座ったままでも踊れるように振り付けしてある「ダンシングヒーロー」



来年もぜひご参加ください!

「もしも」の時に備えよう

高山市総合防災訓練

高山市総合防災訓練が、9月3日(日)に市内全域で行われました。一之宮町では、一之宮公民館で行われ、本通町内会の住民の方々を対象に、段ボールベッドや簡易トイレなどの組立訓練やAED・応急手当訓練、土のう作成訓練、湯ワークロボ・

浄水器操作訓練、初期消火訓練が行われました。

南海トラフの巨大地震や高山・大原断層帯などの地震発生の可能性や豪雨や台風による土砂災害の発生など、多くの災害が発生する可能性があります。

いつ起きるか分からない災害に対して、日頃からできることを確認し、「もしも」の時に備えましょう。



土のう作成訓練の様子

新種目も加わり盛況

一之宮町体育大会 開催

9月10日、一之宮町体育大会が小中学校グラウンド・体育館で開催されました。一之宮町内を六地区に分けて、各種目で競う体育大会ですが、年々参加者が減り、全地区が出場しない種目も増えてきて見直しが必要となっていました。

まち協体育部では、コロナ禍で開催で

きななかった期間に、町民のみなさんにアンケートをとって意見を出していただき、開催時期や種目を見直し、初めて9月に開催されました。

また、小学生が参加できる種目(ドッチビー)を加え、家族で参加して楽しめるようになりました。

4年ぶりとなったこの日は、晴天に恵まれ、参加者は300名を超えました。



新種目ドッチビーの様子

利用施設に感謝

高校生父母の会が清掃活動を実施

8月20日(日)、「高校生父母の会」がJR高山線の飛騨一ノ宮駅と、濃飛バス飛騨一之宮バス待合所の清掃活動を行いました。

この会は、飛騨地区の各高校に一之宮町から通学する高校生の保護者で構成する団体です。活動の一環として、毎年学

校の夏休み期間中に、日頃高校生が通学で利用している公共交通機関の施設の清掃を、高校生とその保護者で感謝の気持ちを込めて行っています。

清掃当日は真夏の暑い中、高校生10名、保護者15名が参加し、JR駅ではJR東海職員の方から構内での作業の注意事項をお聴きした後、午前中の約2時間の清掃活動に汗を流しました。



JR飛騨一ノ宮駅を清掃する参加者

一之宮クラブ県大会出場!

長良川球場で最高の経験を

6月17日から県学童高山大会が始まりました。初戦は高山南クラブで6点のピハインドからの逆転勝ち!勢いのまま2回戦も突破し、準決勝で強打の新宮クラブを押さえ込み決勝へ。前回決勝で惜敗した清見を4-2で破り、県大会出場を決めました。

☆監督のコメント

県大会2回戦の会場は長良川球場でした。県内No.1の球場での試合ということもあり、子供たちは喜びと期待を胸に精一杯頑張ってくれました。結果は負けてしまいましたが、子供たちにとって最高

の経験ができました。これも支えて下さった方々のお陰です。ありがとうございました。☆令和5年度育成会長 堤史郎さんのコメント

日頃は一之宮クラブの活動に対して温かいご声援を頂きありがとうございます。近年野球人口の減少で合併するチームが増えてきている中、一之宮クラブは町内の子供たちだけでチームを組んで試合に出場しております。引き続き子供たちへの応援をよろしくお願いいたします。



☆選手の皆さん(登録順)

山腰 凌鷲 堤 皇介 山下 永登 青豆 醒知
大森 良太郎 山下 祥英 南 柊希 谷口 紇柊
種倉 悠人 御母衣 理音 早船 優斗 島野 冬馬
中村 旺右 田口 睦月 杉山 鉄平 山腰 大騎

11月3日 一之宮町文化祭 収穫祭で野菜などを販売しませんか

(金・祝)

【申込み・問合せ】 申込み締切りは10月7日(土)です。

まち協事務局 TEL: 53-2424

☆家庭菜園であまった野菜などでOK

☆値段は出品者で決めてもらいますが、参考価格は事務局にお問合せください

☆販売ブースでは中学生スタッフがお手伝いします

いいね!



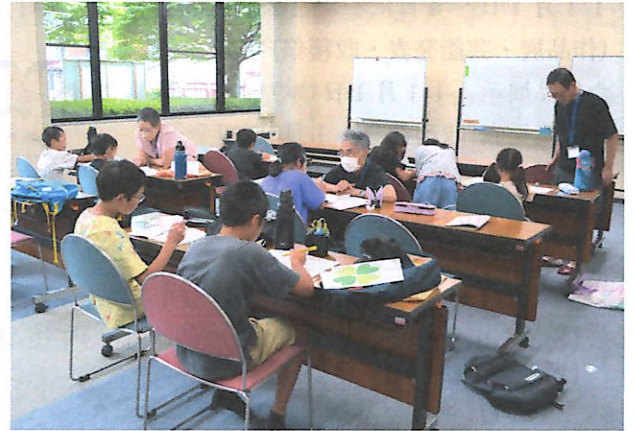
一之宮

思わずいいね! したくなる出来事を紹介します

寺子屋が開催される ～宮っ子の居場所づくりの充実を目指して～

一之宮町まちづくり協議会主催の寺子屋(学習支援)に、宮小中学校の児童・生徒延べ53名が参加して、一之宮公民館を会場として夏休み期間中に開催されました。この取り組みは、コロナ禍前から始め今まで2日間の開催でしたが、講師を受けていただいた町内にお住まいの元教員や学習塾講師の7名の皆さんのご協力を得て、今年は夏休み7日間の午前中の実施となりました。

今年の寺子屋では、講師の皆さんから夏休みの宿題の分からないところのアドバイスや個人指導を受ける児童・生徒も多くいました。休憩では用意されたお菓子や飲み物でリラックスして、各自のペースで学習に励んでいました。また最終日には、「みんなの食堂」のご協力でお弁当もいただきました。



小学生の学習風景



中学校の先生方の激励

一之宮町では、宮村当時から「サタディサークル」に代表される学校や家庭以外の居場所(サードスペース)づくりのための各種活動を展開してきました。

一之宮町まちづくり協議会では、学習支援や色々な体験の居場所としての「寺子屋(子ども放課後教室)」や「地域学校協働活動」などを通して、また社会福祉協議会等の各種団体から活動協力を得て、乳幼児も含めた「宮っ子の居場所づくり」の充実を図る計画です。

今後とも、町民の皆様の宮っ子たちへのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

ぼくのなまえ☆
わたしのなまえ

令和3年10月17日生まれ

《日影》

ひかり

光莉ちゃん

お父さん: 稲子 聡志さん
お母さん: 稲子 和さん

生まれてからほや~つとした優しい笑顔をする子だな、ふんわりほんわかした名前が良いなと思うようになりました。いくつかの候補の中からお姉ちゃんの「ひかりが良い!」という一言で決めました。

優しく、明るく、周りの人たちを照らす光の様な子に育てほしい。お花の様に可憐で可愛らしい子に育てほしい。という願いを込めました。

最近は、歌ったり、踊ったり、走り回ったり、お姉ちゃん似の活発な子になってきました。これからもお姉ちゃんと仲良く、スクスク大きく育てね。



図書館だより



読書をするのに最適な季節になりました。家事の合間や仕事の休憩時間に本を開いてリフレッシュしませんか?

一之宮分館では31日まで「図書館フェア」を開催中。お子様に自宅で作って遊べる「工作キット」をお渡しします。ぜひこの機会に図書館をご利用ください。

＜今月の特集＞

『大迫力! 恐竜絵本』

大きくて強くてカッコいい! 恐竜絵本を集めます。

『R.P.G 冒険の書』

「戦士」「賢者」「魔法使い」それぞれのテーマに合わせて本を紹介しています。

●今月のおはなし会は10月21日(土)午前10時30分~です。

詳しくは、まち協公式LINEをご覧ください。

(4面のQRコードで登録できます)

●他館と200冊の資料交換を行いました。配送資料コーナーでご覧いただけます。



